

会 議 録

会議の名称	行田市男女共同参画推進審議会（平成 23 年度第 4 回）	
開催日時	平成 23 年 11 月 9 日（水） 開会：午前 10 時 00 分・閉会：午前 12 時 00 分	
開催場所	行田市男女共同参画推進センター 学習室	
出席者（委員）氏名	田代美江子、山崎孝子、井上文子、茂木美智代、山岸泰輔、西山カツ枝、青木敦子、増田豊、松島弘、大野久美子	
欠席者(委員)氏名	中居恵子、松本秀夫、田島和文、	
事務局	浪江美穂（課長）、野中利子（所長）、石塚聖子（主査）、 アドバイザー：都市環境研究所：大竹、庄司	
会議内容（議事）	(1)第3次ぎょうだ男女共同参画プランについて	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 4 章基本理念・基本目標 ・ 施策の体系 ・ スローガン一覧 	
その他必要事項	・	
会議録の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	平成 年 月 日	⑩

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	1 開会
副会長	2 あいさつ 副会長
司会	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の確認 ・アドバイザーの紹介 ・この後の議事については会長遅延のため、副会長に議事の進行をお願いする。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、議事を進めさせていただく。まず運営規則に基づき本日の会議、過半数が出席しているので会議は成立する。また、会議の公開について、非公開とする内容はあるか。傍聴人はいるか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・非公開とする事項はなく、傍聴人はいない。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・では、公開ということで次第に従って議事を進行させていただく。はじめに議事の（1）第3次行田男女共同参画プランについて事務局から説明をお願いする。
事務局	<p><施策の体系の変更点を説明></p> <p>～会長到着により議長議事進行を変更～</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・先程の説明を踏まえ施策の方向の部分まで承認いただくことで議論を進めていきたい。DV基本計画で、「女性に対する暴力のない社会づくり（基本目標Ⅳ）」で、「（暴力の）ない」にし、この後の重点施策10は、「（暴力を）許さない」が使われている。合わせて変えずに残している。これでいくということか。また、「障害者」の「害」の文字をひらがなにしたいほうがいいということに関してアンケートを取っているという話があったが、誰にどのような内容でアンケートを取っているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の福祉課で「障害者福祉計画」策定するためのアンケートの中で、言葉としてひらがなの「がい」と漢字の「害」のどちらがいいかという設問で聞いている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・そのアンケート結果によって変わるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・行田市の第5次総合振興計画ではひらがなを使っている。世の中の流れとして「害」をひらがなに置き換えていく方向になっているのは担当課も承知しているが、障害者にとって変えることが問題解決につながることはない。担当課の考えを待つことで了解をいただき、パブリックコメントを出すまでに結論を出すことにしたい。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・行田市の男女共同参画を進めていくというプランを立てる時、こう

	<p>した表記の問題は、そのプランの前提となる人権感覚や認識が問われる問題である。具体的な施策を実行する段階で、担当部署が文章中で漢字を使うことは構わないが、推進委員としては、前回の議事でひらがながいいというのが一致した意見である。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・調整する。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・重点施策 10、施策の方向（3）の括弧の位置は、デートDVの後に（結婚していない恋人間での暴力）防止活動の実施がいいのではないか。児童虐待についての説明があり、前回の審議会であった方がいいのではないかという動きがあったが。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・重点施策 11、（4）の「子どもの安全確保」は、表現がやわらかすぎる気がする。「子どもへの虐待」という言葉を入れてほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・25 頁に今の意見の部分があり（4）の子どもの安全確保の後に、児童虐待に対する啓発活や児童虐待の未然防止、関係機関虐待防止ネットワーク会議の充実、など具体的施策で取り組ませて頂きたい。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の具体的施策には入れるが、施策の体系の表に出さないのはなぜか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・計画はこの冊子の形で出る。本日の資料は体系図ということで、具体的施策まで入っていない形で作ってある。冊子になるときは、施策が簡素化され体系図だけになるが、文章で具体的施策が出てくる。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の委員の意見で、虐待の背景にDVがあるということで、児童虐待の問題も体系の中に入っていたほうがいいのではないかという意見だった。計画の冊子に入るとするのはわかったが、簡素化された方が最初に目に入ると思う。入れない積極的な理由を教えてほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・直接の担当課は子育て支援課である。男女共同参画としてやっている施策を目指しているので、このような表現になっている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・このプランというのは、いろいろな課がこれに沿っていろんな形でやっていく。子育て支援課も当然入っている。直接的に男女平等・女性差別の問題だととらえにくいのが、男女共同参画・人権の問題として身の回りの暴力、児童虐待は深刻な問題であり、この施策の方向に入っていた方がいいのではないかという意見も多かったはず。なぜ入れないかということを引きちんと説明してもらいたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今の論点は、重点施策に位置づけるのかどうかでよいか。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・重点施策でなくても施策の方向に位置づけてもいい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・重点施策 11、（4）子どもの安全確保の表現が児童虐待になっていな

議長	<p>い。この表現を積極的に盛り込むかどうかを担当課に調整するという ことでよいか。重点施策に挙げた方がいいのではということが前回の 議論であったが難しいということで、施策の方向の（４）の表現を「児 童虐待防止」という表現になった。重点施策に挙げることは厳しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点施策は増やさず、重点施策 11 被害者の安全確保と支援体制の 充実に（４）の表現を少し変え、児童虐待を入れる。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・重点施策 10 のタイトルは「暴力のない社会づくりの推進」でよいか。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・重点施策 10 「暴力のない社会づくりの推進」の中にDVや暴力が入 るのでここに児童虐待を入れ、11 の子どもの安全確保は被害者と子ど もの安全確保とした方が分かりやすいのではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・25 頁の内容は変わるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークやホットラインは安全確保で、啓発や未然防止が 10 へ あがっていくということになる。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ここまでを承認いただき、次に進めることにする。推進計画を説明 願ひ、目標指標も合わせて議論していただく。
事務局	<p>＜推進計画基本目標 I を説明＞</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・中身の前に、前プランでは、主要課題についての説明があり、その 後に重点施策、現状と課題となっていたが、今回は主要課題について の文章はどこに出でくるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・前回審議した 3 章に、基本理念と目標が書いてある。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・推進計画はこのスタイルでいくのか。頁の構成でV I V A ぎょうだ の話が最初にくるといのは違和感がある。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・これは、前回のプランが達成できなかった、体制づくりが反省点と いうことで、今回最初に持ってきた経緯を踏まえということが入る。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ここの課題の前に反省から入るといことか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・課題と取組と目標という 3 つの構成で作っている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・この楕円で囲ってある取り組みの目標の部分を最初に持ってくる方 が自然ではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・この楕円で囲った文章は、重点施策とするものが書かれている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・5 頁の取組（２）に「パブリック・コメント」という言葉があるが、 横文字を使うときは括弧し、「日本語文（横文字）」と書いてほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・前回のプランは、頁の下に注釈がある。そのような形でよいか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の中の方がよい。

議長	・環境分野のところがよく分からないので前回に続き説明願いたい。
委員	・前回の説明は、環境団体の長は男性だが、実際の自治会の活動とかは女性が多い、という話だった。
事務局	・国の目標は「環境分野における政策方針決定過程での女性の参画の拡大を図る」とことと「環境問題の取組に男女共同参画の視点が反映されるように働きかける」となっている。
議長	・男女共同参画の視点が反映されるとか、政策決定の場に加わるという話と環境分野における女性の積極的な参画とは違うのでは。
事務局	・もう一つ、「環境分野への参画の支援」というのがあり、「男女共同参画の視点を踏まえ、行政、大学、NPO活動と地域の環境保全活動を行っている団体とのネットワーク構築、連携を促進する」とある。“踏まえ”というところが男女共同参画で、一般的な環境問題の対応について、市民活動などと連携を図っていく中で、男女共同参画の視点を入れようということである。以前からそういう動きがあり、防災分野とは若干色合いは違う。
議長	・環境分野の具体的施策と（５）の下にある内容は逆の方がいいのではないか。
事務局	・環境の施策が基本的には規制行政やゴミなどで、そこに環境の実際の事業がある。環境基本計画の中に、持続可能な社会の構築の中に具体的な要因が入り、事業課にもう少し具体的な事業はないかと再三お願いしているが、担当では環境だけ特出しされるのは辛いと言っている。逆に、これを落として、（２）の中に、NPOや自治会の活動、環境、コミュニティとしたいというのが現状である。ただ、庁内の推進会議の中でも議論はあり、今後、エコタウンを推進していく中で、10年間に具体的施策は入ることは間違いないので、落とさないで載せておくことで理解してもらいたい。
議長	・それは分かるが、表現として、持続可能な社会の実現を目指すため環境分野における男女共同参画の推進といった表現の方がよいのではないか。具体的な施策の中で、環境分野の政策決定における女性の意見の反映とかといったものが入ってくるのではないか。
事務局	・環境分野の中にも、女性の意見を反映していくようなものがひとつと持続可能な活動の中に男女共同参画の視点を入れていくというようなものを、具体的施策の中に①②で入れていくと。
議長	・施策の方向・内容に、環境分野における男女共同参画の推進を入れ、

事務局	<p>具体的施策に女性の意見の反映など具体的なものが入る、イメージは今の右と左が入れ替わり、持続可能な社会の実現を目指していくため環境分野における男女共同参画の推進が内容に入れておいた方がいい。環境分野における男女共同参画の視点からという表現がいい。女性と使うなら、女性の意見が反映されるという形でもいい。</p>
委員	<p>・事業課は、環境基本計画や温暖化計画という計画の中に積極的に女性の意見を入れることを考えている。そのような内容で考えたい。</p>
議長	<p>・環境政策の決定にということか。（５）は女性が環境分野に積極的に参画していないような様相になっている。</p>
事務局	<p>・目標指標に関わることだが、項目ごとに数値目標が掲げられているが、この数値目標は必ず出さなくてはならないのか、という質問と、施策の方向はいくつかあるのに、目標は一つだけしかないのはなぜか。</p>
議長	<p>・一つずつの施策に目標があるべきという議論になるが、一つずつの施策に目標を掲げると次は事業ベースでと、どんどん細かいものになる。女性の審議会の委員の目標は元々国で掲げている目標があるので、ここに目標数値を別出ししなくても本文中には掲げる話になる。そのようなものを中心に、10年の中でできることを重点施策ごとにピックアップしてみようという試みで挙げてきた内容である。基本目標の一つとか、もう少し細かくとかそういった議論もいただきたい。</p>
事務局	<p>・前回の計画の中には取組みの目標があり、5年間ではこれをやります、10年間ではこれをやります、と書いてある。こういう設定はよいと思う。即座に取り組まなくてはという目標と10年間で目指そうといった目標というスタイルもある。また、評価基準を設定する必要があるという関係もある。</p>
事務局	<p>・数字だけで評価するということはできないので、キャッチフレーズ的に重点施策ごと、これだけは、というものを持ってきており、他にあれば提案いただきたい。進行管理や達成度は、施策一つ一つをこれまでも管理している。今までのものが分かりにくかったとすれば、今後、進行管理の方法を変えるとか、毎年目標を掲げながらやっていくという方向ではできるかと。今まで毎年度末に各課で自己評価をした集計を採って終わりだったが、毎年、審議会の方にその評価が適正であるかを諮り、評価に返していくため、数字だけでは判断しにくい担当課の努力などもあるが、数字で判断していいものを選んだ、という意味である。プランを作り終わるとその次の年の審議会は違うことを</p>

議長	<p>するのではなく、プランの数字は動かぬ証拠と捉えていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発想としてはすごく面白くていいが、取組がこれだけある中の代表になってしまうのでこれでいいのかなど。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員は細かいことまで議論して分かっているが、一般市民の方がパッと見たとき、細かい字を読んで理解するよりも、目標指標という方が分かりやすい。逆に、この方がよく分かるかなど。それから文章を読みたいとなるということもある。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・3頁の重点施策1－(4)－①で施策の方向・内容と具体的施策が同じ文言であるので、少し書き替えた方が、具体性が出るのでは。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・他にも具体的でない部分があるので確認してもらいたい。代表の目標指標はこれでいいか。これは達成可能な数値かなど。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとつは第5次総合振興計画に各課が掲げた数値を使っている。あとは国の数値目標と同じものや市民意識調査で低かった項目を、半分くらいの人にこういう言葉を知ってもらいたいという希望の数値。多少頑張れる位の数値を目標値にしている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・4頁を見たときに、女性を含む審議会の比率が7割以上になっているのに、3割くらいは女性が一人もいない審議会がある。例えば女性が一人もいない審議会をゼロにする目標はどうか。人が増えればいいということではなく、あらゆる分野に女性をという。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・女性がいらない審議会は当て職的が多く、どういう所属からの審議会委員で構成されているか各課に出してもらい精査している。男性主体の団体に女性をお願いしても出てこない、市民公募は市民の意識という部分もあり、目標として掲げることはできるがハードル的には高い。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず審議会には女性を含むなどを、具体的施策に入れて欲しい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会の要領を、今までは「努めること」だったが、努力して40%に達成できない場合は、理由を市民生活部長に提出して認めてもらう、など、常に意識させる方向で企画政策課に要項改正をお願いしている。 <p><基本目標Ⅱ以降を説明></p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・時間も限られているので、今思いつくところを出し合い、引き続き持ち帰り意見を寄せてもらうことにしたいと思うがよろしいか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・先程の横文字の件で、「ジェンダー」もお願いしたい。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・重点施策15－(1)学校における男女平等教育の推進の具体的施策に「ジェンダー」が出てくるが、他は「男女平等」を使っている。ここだけでは気になる。もし使うなら「ジェンダー平等」であるが、ど

事務局	<p>明らかに統一した方がいいのでは。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・では「ジェンダーの視点に立った」のところは、「男女平等の視点に立った」でよろしいか。学校教育の分野では今までジェンダーという言葉を使っているのだからここに上がってきている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的にも「男女平等」の次の段階として「ジェンダー平等」だと考えている。「ジェンダー平等」という言葉を積極的に使った方がいいとは思いますが。また、20、21頁の「性差に応じた」は「個々のニーズに応じた」という方がいい。また、取組の（2）の「男女の生涯を通じた」のところで「男女」はつけなくていいが、「性差に応じた健康支援」は「個々のニーズに応じた健康支援」に、女でもそれぞれニーズは違うし、女性が絶対子どもを産まなければいけないということに結びついてくる。22頁の「配偶者に対する暴力は犯罪となる行為をも含む」はどうか。暴力はそのまま犯罪なので、この部分はなくてもいいと思うが。24頁も、「犯罪となり得る行為」と書かれているが、暴力は犯罪なのだから、「重大な人権侵害であり」でいいのでは。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・22、23頁の、重点施策の目標指標は課題と対応しているように見受けられるが、ここだけ内容は合っているが目標指標のタイトルが異色なので、「ドメスティック・バイオレンスの防止を目指します」で、デートDVだけ特化しなくてもいいのでは。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートはDVという言葉を知っているかでデートDVではないが、中学生に聞いたらデートDVの方がいい、DVは大人の問題で自分たちには関係ないと思っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・25頁で担当部署が空欄のところがあるが。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・18日に行政推進会議があり、委員の皆様からいただいた意見を踏まえ、もう一度作り直し諮り、担当課に照会をかけた入るようにする。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・重点施策14性別による固定的な役割分担意識の解消で、目標指標は男女の「平等」より「男女の役割分担の考え方」の内容のほうがいいが、どう数値化するか考えてほしい。重点施策14-（2）-①の技術・家庭科共修の充実で共修は、以前からやっていることだが。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・共修を抜かし、「技術・家庭科の教科の内容の充実」では。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・すると、「技術・家庭科だけなぜ取り上げるのか」とならないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・技術家庭科の教科の内容の中に、男女共同参画が入っており、そのことを言っているのではないか。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・そうすると、「技術・家庭科における男女平等の内容の充実」のよう

	<p>にしていけばいい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・重点施策 6 - (4) - ① 幼児学級等の開催とあるが、幼児だけでなく思春期の子どもたちも重要である。青少年のことは入れられないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校に上がると学校教育の教育相談や青少年の健全育成という内容になる。担当課に確認でよろしいか。思春期に関しては、子育て支援センターや児童福祉関係では拾いにくい内容になってくる。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・時間もなくなってきたので、引き続き持ち帰って、意見を寄せてもらおうということで、お願いしたい。いつまでに送ればよいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・12月10日から1月10日までパブリックコメントがあるので、その前には、これをある程度完成させ、また、来週の18日に行政推進会議があるので、1週間くらいでお願いしたい。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ある程度意見を踏まえ完成したものを、みんなで見ることなくパブリックコメントに載ってしまうのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・その前に委員の皆様には、できるだけ早い段階で意見をいただき、それを経た上でパブリックコメントに挙げたいと思っている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・先程の目標指標でセクシャル・ハラスメントがないので、皆様からのアイデアなどもいただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・18日の行政推進会議にその意見の反省ができるように、16日までに意見をいただけるか。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・スローガンについてはどうするのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・スローガンも時間がないので、16日までにご意見をいただきたい。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・16日にスローガンは決定するのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・スローガンは最終で、パブリックコメントが終わった後、最後の審議会で決定しようと考えている。パブリックコメントには出さない。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・では4. その他をお願いします。
事務局	<p>< 第5回審議会の日程について ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第5回を2月8日（水）午前10時から開催をしたい。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局からの次回開催する審議会の日程はよろしいか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・はいと承認を得る。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・以上で本日の議事を終了する。進行を事務局に返す。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・閉会あいさつ